

議会日誌

- 2・16 議会運営委員会
- 17 基地強化に反対する座間市連絡協議会臨時総会・役員会
- 21 基地強化・恒久化に反対するヒラ配布
- 23 第一回定例会本会議
- 24 第一回定例会本会議
・茨城県龍ヶ崎市議会議員行政視察来庁
- 25 基地強化・恒久化に反対するヒラ配布
- 3・2 第一回定例会本会議
・代表者会議
- 3 第一回定例会本会議
・議会運営委員会
- 6 第一回定例会本会議
・総務常任委員会
- 8 教育福祉常任委員会
- 9 市民経済常任委員会
- 11 建設水道常任委員会
・基地強化に反対する市民大集会
- 13 総務常任委員会
・教育福祉常任委員会
・基地強化に反対する座間市連絡協議会と横浜防衛施設局による協議
- 14 市民経済常任委員会
・基地強化に反対する座間市連絡協議会役員会
- 15 基地対策特別委員会
・基地強化に反対する座間市連絡協議会決議文提出(外務省・防衛庁・内閣官房)
- 16 基地強化に反対する座間市連絡協議会決議文提出(外務省・防衛庁・内閣官房)
- 17 議会運営委員会
・基地強化に反対する座間市連絡協議会と防衛施設局による協議
- 18 神奈川県市議会議長会定例会
- 20 関東市議会議長会定期総会
- 24 基地強化に反対する座間市連絡協議会と横浜防衛施設局による協議
- 25 県央八市議会議長連絡協議会定例会・議長研修会(茨城県つくば市)(26)
- 28 議会だより編集委員会
- 5・8 基地対策特別委員会行政視察: 沖縄県宜野湾市・嘉手納町・読谷村(10)
- 31 沖縄県議会議員行政視察来庁
- 4・3 沖縄県那覇市議会議員行政視察来庁
- 6 基地強化に反対する座間市連絡協議会と横浜防衛施設局による協議
- 18 牧嶋議員行政視察: 山形県酒田市(7)
- 18 神奈川県市議会議長会定例会
- 20 関東市議会議長会定期総会
- 24 基地強化に反対する座間市連絡協議会と横浜防衛施設局による協議
- 25 県央八市議会議長連絡協議会定例会・議長研修会: 茨城県つくば市(26)
- 28 議会だより編集委員会
- 5・8 基地対策特別委員会行政視察: 沖縄県宜野湾市・嘉手納町・読谷村(10)

議会を傍聴しましょう

議会の活動を知っていただくため、多くの皆様の傍聴をお願いします。
市役所七階の議場入口正面で受付をしています(各委員会の傍聴は、六階の議会事務局へお申し出ください)。
なお、市役所一階の市民サロンのモニターでもご覧いただけます。
どうぞお気軽にご利用ください。

第二回定例会の開催予定

- 6月2日(金) 本会議(総括質疑)
- 8日(木) 本会議(一般質問)
- 9日(金) 本会議(一般質問)
- 12日(月) 本会議(一般質問)
- 14日(水) 総務常任委員会
- 15日(木) 教育福祉常任委員会
- 16日(金) 市民経済常任委員会
- 16日(金) 建設水道常任委員会
- 21日(水) 基地対策特別委員会
- 21日(水) 議会運営委員会
- 23日(金) 本会議(討論・採決)

お問い合わせ 議会事務局 ☎ 252 - 8872 (直通)
市のホームページでも、市議会情報を提供しています。
アドレス <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>

本会議の概要

二月二十三日、開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明・質疑・付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明・総括質疑
二月二十四日、総括質疑・安斉昭雄(自民党明政会)、沖永明久(市民連合)、飛田昭(市政クラブ)、鈴木健治(政和会)
三月二日、三日、六日、一般質問
三月二十三日、委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、基地対策特別委員会中間報告、常任委員会等の所管事務調査、議案上程・提案説明・質疑・付託省略・討論・採決、追加議案上程(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会

人権擁護委員二名の推薦に同意

人権擁護委員の活動には、大きく分けて人権啓発、人権相談、人権侵害事件の調査・処理、そして民事法律扶助等があります。人権擁護委員は現在七名ですが、相模が丘地区担当の水澤加奈子氏(相模が丘二丁目二十七番十号)と座間・新田宿・四ツ谷地区担当の瀬戸宏孝氏(座間一丁目三一〇五番地)が平成十八年六月三十日をもって任期満了となることに伴い、それぞれ引き続き推薦したいとの議案が提出され、全員賛成で推薦に同意しました。

請願・陳情の提出について

第二回(六月)定例会で、審査をするための請願・陳情は五月二十四日(水)までに議会事務局に提出していただきますようお願いいたします。

請願・陳情の結果

三月定例会各常任委員会で審議しました請願及び陳情は、次のとおり決まりました。

採 択
陳情第29号 神奈川県最低賃金改定等について陳情
不採 択
請願第4号 公共工事における安全についての請願

継続審査
請願第3号 「いっぺい窪」保全についての請願

はじめに

本年は、重要課題であるキヤンプ座間への米陸軍第一軍司令部等の移転問題をはじめ、人口の減少傾向が現れる中で、少子高齢化への対応や市民生活の安全・安心の確保、環境への配慮がさらに求められています。一方で団塊の世代の退職などにより、社会構造も大きく変化することが予想されます。こうした中で、市政の推進にあたりましては、日進月歩ならぬ秒進分歩ともいえるさまざまな変化に適切に対応し、山積する行政課題に的確に取り組み、着実な市政の歩みを進めてまいりたいと考えます。

市政の現状報告

キヤンプ座間の基地強化に反対する座間市連絡協議会の活動ですが、昨年暮れに横浜防衛施設局長から中間報告に対する説明があり、その後、麻生外務大臣が米軍再編について市の理解を求めため来庁されました。しかし、内容には一切の進展はなく、改めて基地の強化・恒久化は到底容認できない旨伝えました。また、国からの最終報告に向け、三月十一日には第二回市民大集会を開催させていただき、引き続き市連絡協議会とともに、反対への運動を力強く行っていきたくと思っております。

市長の施政方針(要旨)

を目標として、職員に対する研修等を実施しています。次に行政改革については、より簡素で効率的な行政システム構築を目標とするに、「みなぎる活力とやすらぎが調和するまち」の具現化をさらに進めるため、現在第四次座間市行政改革大綱の策定に取り組んでおり、平成十八年度からは、新しい大綱に基づき、さらなる行政改革の推進に努めてまいります。

次に企業誘致ですが、昨年、座間市企業等の新たな企業投資の促進のための支援措置に関する条例を制定しましたが、早速申し入れがあり、現在、整備が進められております。企業誘致が進むことで、関連企業等により影響を与え、地域の活性化につながるものと考えます。今後とも条例を大いに活用していただき、地域経済の発展が図られることを期待します。

次に子育て支援については、保育所待機児童対策として位置づけております。座間子ども家保育園の増築整備事業も順調に進み、本年七月を目途に開所できる見込みとなりました。今後引き続き待機児童の解消に向けて努力をしていきます。

最後に防災関係でございますが、昨年十二月、防災備蓄倉庫の新規設置や防災行政無線の増設をしました。今後も災害時に適切な対応ができるよう防災対策を積極的に進めてまいります。

新年度予算の重点目標
本年度も市の総合計画であり、

「みなぎる活力とやすらぎが調和するまち」の実現を目指して、次の五つの重点目標を掲げ、新たな事業展開と各分野における施策の充実・強化に積極的に取り組んでまいります。

市民情報・市民参加・行政改革の推進
安全・安心な生活環境の推進
福祉・医療・保健の推進
教育・文化の推進
住み、働き、憩うまちの活性化の推進

新年度予算編成方針
地方自治体は、どのような社会経済状況の中にあっても、絶えず市民本位を基本に市民福祉の向上のため、市民の期待に応え、着実に市政の進展を図り、その責任を果たしていかなくてはなりません。しかも、情報IT化の推進、少子高齢化対策、環境問題、防災対策を含めた安全・安心なまちづくりへの対策など、重要な行政課題がなお山積しています。したがって平成十八年度の予算編成にあたりましては、歳入財源の安定的な確保及び歳出予算全般について徹底した見直しを行うとともに、多様化し、山積する行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを実現するため、総合計画に基づく施策・事業を着実に推進すること」「行政改革大綱の基本方針に基づき行政改革の一層の推進を図ること」「財政構造の改善と財政運営の健全化を図ること」「市税等の収納率の一層の向上に積極的に取り組むこと」など九項目の方針に基づき予算編成をいたし、この方針のもとに市政運営を図ってまいります。